

會報

令和4年12月17日 発行

第 78 号

関東地区整形外科勤務医会

発行者：会 長 江畑 功

発行所：事務局 新井 嘉容

〒322-8588 埼玉県川口市西川口5-11-5

済生会川口総合病院 整形外科

関東地区整形外科勤務医会

電 話 048-253-1551

FAX 048-256-5703

マスク

横須賀共済病院

江畑 功

コロナの流行以来、マスクをすることがすっかり当たり前の時代になってしまいました。3年くらい前までは街を歩いている人もマスクをしている人はごくわずかだったと思いますが、歩行者はもちろん、自転車に乗る人もジョギングする人までもしているのが一時は普通になってしまっていました。日本人は特にまじめにしていたということで、インフルエンザ罹患者も激減するという状態にもなりました。マスクが足らなくて値段が高騰したり、政府が「〇〇〇マスク」を作ったものの不評をかったりなどといった事態も、今では「そんなこともあったね」という程度であまり話題にも上がらなくなりました。

医療関係者はもともとマスクをする習慣が比較的多かったとは思いますが、われわれ整形外科医はどうだったのでしょうか。手術の時には当然していましたが、外来などではしていないのが圧倒的多数ではなかったかと思えます。(次頁へ続く)

目次

1. マスク 江畑 功 .. 1
2. 脊椎疾患における脊髄や四肢機能の客観的評価の試み 中西 一義 .. 2
3. 勤務医に整形外科エコーは必要か? -わからない痛みの超音波診療- 宮武 和馬 .. 3
4. 令和4年度 関東地区整形外科勤務医会幹事・常任幹事会議事録(令和4年7月2日) 4
5. 令和4年度 関東地区整形外科勤務医会総会議事録 8
6. 2021年度事業報告 9
7. 2022年度事業計画(案) 10
8. 2021年度 収支決算書 11
9. 2022年度 予算書(案) 11
10. 令和4年度関東地区整形外科勤務医会 常任幹事会議事録(令和4年10月17日) 12
11. 事務局から 15
12. お知らせ 16
13. 入会申し込み書 17

それが患者や付添いの方にもマスクの着用を呼びかけるようになった以上、我々も当然しなければならず、渋々（少なくとも私は）つけているうちにすっかり違和感もなくなってしまいました。「感染予防の観点からすればそもそもつけるのが当たり前でしょう、今更何を」と呼吸器内科の先生からは上から目線で言われそうな気がします、慣れというのはいたいしたものです。しかしN95はやはり息苦しいですし、PCR検査の際にガウンやフェースガードなども着用するとなれば、とても長時間は耐えられません。そんなことを言っているから、イメージ使用での処置や手術の際に放射線防護のためのガウンはまだしも、頸部カラー・ゴーグル・手袋などの着用率が低いと言われてしまうのかもしれませんが。むしろ若い先生のほうが着用率が高いような気がしますので、ある程度上の立場の先生方は見習ったほうが良い（自戒ですが）と思われまふ。勤務医会として放射線防護のための点数加算を申請しているのですから、率先しなければなりません。

まだコロナが落ち着いてきたとは言えない今日この頃ですが、屋外ではマスクをつけなくてもよいと言われるようになってきました。街を歩くとつけていない人（日本人）が少しずつ増えてきたようにも思います、ひとけが少ない時に恐る恐る外して歩いてみると・・・、やっぱり楽ですよ。

脊椎疾患における脊髄や四肢機能の客観的評価の試み

日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野 教授

中西 一義

頸椎部、胸椎部での圧迫性脊髄症を診断し、その脊髄障害の程度を正確に把握することは、適切な治療を行う上で重要である。従来、頸椎・胸椎部圧迫性脊髄症は症状や理学所見、MRI、脊髄造影検査などの画像検査により診断されてきた。しかし症状や所見が典型的でない場合や、他高位の脊椎障害がある場合、あるいは末梢神経障害や四肢の関節障害が合併する場合など、重症度の評価が困難な症例は決して少なくない。頸椎・胸椎部圧迫性脊髄症の治療の遅れは、症状の進行をまねく恐れがあるため、これを回避できる脊髄機能評価法が望まれる。

1985年、Barker AT らにより経頭蓋磁気刺激（transcranial magnetic stimulation: TMS）による非侵襲的大脳皮質運動野刺激法が開発され、中枢運動伝導時間（central motor conduction time: CMCT）の計測法が確立されるに至った。TMSによる運動誘発電位（MEP）の潜時とF波、M波計測により下記の式で算出されるCMCTは、整形外科領域においては主に頸部脊髄症の脊髄機能評価に応用され、重症度を定量的に判定できる優れた非侵襲的検査法とされている。

$$\text{中枢運動伝導時間 (CMCT)} = \text{MEP潜時} - (\text{F波潜時} + \text{M波潜時} - 1) / 2$$

2001年、Kaneko らは、頸椎部圧迫性脊髄症のCMCTと、手術中に経頭蓋電気刺激を行ってC2-3ならびにC6-7高位で導出された脊髄誘発電位波形について検討し、CMCTは頸椎部圧迫性脊髄症で遅延しているのにも関わらず、手術中に計測されたC6-7での脊髄誘発電位の潜時は正常範囲内であったことを報告した。一方で脊髄誘発電位波形の振幅はC6-7高位で減衰していた。このことより、頸部脊髄症でのCMCTの遅延には皮質脊髄路での潜時の遅延はほとんど関与しておらず、圧迫部位における伝導ブロックにより脊髄誘発電位が減衰し、脊髄運動ニューロンを興奮させるのに時間がかかるためにCMCTが遅延するのではないかと推測された。我々も頸部脊髄症のCMCTと手術中の経頭蓋磁気刺激脊髄誘発電位の波形との検証により同様の結果を得た。

さらに、我々はこれまで頸椎部圧迫性脊髄症に対する頸椎椎弓形成術後1年で短縮し、臨床症状の改善と相関すること、MRIでの脊髄の圧迫所見の程度と相関すること、糖尿病を合併した頸椎部圧迫性脊髄症においても有用であることを実証してきた。あるいは手術を選択する際に有用なツールとなることと高齢者でMEP検査を行って手術を行えば成績が良好であることを報告した。また、胸椎部圧迫性脊髄

症では上肢のCMCTは健常者と有意差を認めず、下肢のCMCTは健常者、頸椎部圧迫性脊髄症に比べて遅延し、下肢のCMCT (CMCT-AH) に対する上肢のCMCT (CMCT-ADM) の比 (CMCT-ADM/AH ratio) が健常者、頸椎部圧迫性脊髄症に比べて低値であり、健常者における平均値である0.52をカットオフ値とした場合に、脊髄症の中でこれより低値であれば、胸椎部圧迫性脊髄症を感度95%、特異度78%でスクリーニングできることを示した。

以上のように、CMCTの計測は臨床において有力なツールと考える。しかし、一方で多発性硬化症や運動ニューロン疾患においてもCMCTが遅延することに留意する必要がある。また、CMCTの検査は運動路の評価であることを忘れてはならない。KanekoらはCMCTが正常な頸椎部圧迫性脊髄症が9%存在し、CMCTは感覚路が主に障害される脊髄症をスクリーニングできないことを示している。近年、超電導技術を用いることにより、神経細胞膜のイオンの動きによる神経活動磁界を計測することが可能となり、感覚系の非侵襲的な電気生理学的検査として、末梢神経刺激による脊髄誘発磁界が検出できるようになった。この技術を用いて感覚障害を含め、脊髄障害の程度をさらに高精度に評価することが期待される。

勤務医に整形外科エコーは必要か？

-わからない痛みの超音波診療-

横浜市立大学大学院研究科 運動器病態学教室

宮武 和馬

整形外科診療において、単純X線, CT, MRI検査は必須である。特にMRIは軟部組織傷害の診断に圧倒的に有用であり、整形外科診療を飛躍的に進化させた立役者である。また、MRIの利点は全体像を確認できること、骨内部の傷害を診断できることである。しかしながら、予約までのタイムラグがあること、外傷早期では(出血などの影響があると)画像所見が派手になってしまうこと、経過観察の画像検査を行うまでに数ヶ月空いてしまうことなど制約も多いのが現実である。一方で、超音波診断装置(以下エコー)は受診当日に検査が可能で、MRIと異なり数ヶ月に1回ではなく毎週状態を確認できる。また、軟部組織に対する解像度もMRIと比較して高く、詳細な診断が可能である。加えて静的な検査だけでなく、動的な検査、修復/炎症の程度を血流シグナルで観察できるなど、情報量が多い。画像描出に対しては検者の技量に影響することがデメリットであるが、一度慣れると非常に使い勝手が良いツールである。近年ではエコーとMRI画像が同期(fusion)することもできるため、より簡便に詳細な画像描出が可能になっている。また、3Dプローブを用いることで、3次元的な画像構築も可能となっており、画像診断・評価において著しい進化を遂げている。

また、整形外科疾患の中には手術適応ではないが、リハビリ治療が遅延するものや、手術をしたにもかかわらず復帰できない症例がいくらか存在する。このような痛みに対してもエコーは有用である。エコーの最大の利点は超音波ガイド下にその場でピンポイントに治療できることにある。局所の炎症に対するステロイド注射, PRP療法、末梢神経をターゲットにしたハイドロリリース、術後難治性疼痛に対する高周波パルス/熱凝固など様々な治療が可能であり、整形外科疾患に対する革新的なツールである。さらには近年超音波ガイド下手術も進んできており、専用のデバイスも日本に導入されるようになった。エコーは診断ツールであるだけでなく、治療のツールでもある。そのため整形外科にとっては、超音波診断装置ではなく、超音波「診療」装置へと変革の時を迎えている。エコーは単なる道具にすぎず、その力を決して過信してはならないが、新時代の整形外科医にとっては必須なツールになるだろう。

令和4年度 関東地区整形外科

勤務医会 幹事・常任幹事会

議事録

日時：2022年7月2日(土曜日) 14:30～15:30

会場：「AP東京八重洲通り」 11F K+L ルーム

参加常任幹事

浅野 聡、新井 嘉容、石橋 英明、泉田 良一、
伊室 貴、岩部 昌平、上田 誠司、江畑 功、
大江 隆史、岡崎 裕司、鎌田 修博、亀山 真、
河内 敏行、河村 直洋、楠瀬 浩一、小森 博達、
佐々木 孝、進藤 重雄、田尻 康人、土屋 正光、
中川 照彦、新関 祐美、西本 和正、萩原 敬一、
原 慶宏、平泉 裕、別府 保男、星川 吉光、
穂積 高弘、眞塩 清、松原 正明、三上 容司、
三原 久範、村松 俊樹、森岡 秀夫、山縣 正庸、
山本 精三、吉田 英彰

(38名：敬称略、五十音順)

【報告事項】

1 理事会報告

江畑先生より報告

- ・2024年4月から適用となる「医師の時間外労働上乗率規制」に向けて各研修施設における準備状況調査を行う予定
- ・「組織COI」に対応するために利益相反管理指針の改定を行った
- ・JOS Case Reports 創刊を会告
- ・学術総会参加登録時のMED PORTAL 登録促進
- ・2023年度専門研修プログラム募集シーリング数は「特別地域連携プログラム」や「子育て支援加算」などが付け加えられる方針に
- ・「脊椎脊髄外科」が日本専門医機構のサブスペシャリティ領域として認定された
- ・「フレイル・ロコモ克服のための医学会宣言」が発表された。今後日本医学会連合の「領域横断的連携活動事業（TEAM事業）」にも応募の予定
- ・JOANR2020年次集計報告をHPに掲載
- ・「ロコモ年齢」を記者発表会で公開
- ・整形外科関連学会の男女共同参画に関するアンケート

調査報告 女性医師の比率は徐々に上昇

- ・整形外科関連手術における抗血小板薬に関する記載の変更
- ・日整会100年誌を冊子とするかどうか検討
- ・日整会主催の3学術集会でシンポジウム等を教育研修講演として検討していくことに
- ・学術集会におけるシンポジウム等の一部を学会主導で行っていくことに
- ・日整会100年に向かっての中期計画立案

2 ホームページ・会報

伊室先生より報告

- ・会報77号を発行するとともに、教育研修会の演者の内尾 祐司教授と圓尾 明弘先生に送付した
- ・HPを更新した

3 ロコモ チャレンジ！推進協議会の活動報告

大江先生より報告

- ・フレイル・ロコモ宣言が4月1日に医学会連合より記者発表
- ・ロコモ年齢の記者発表 スマートホンでアクセス可能に
- ・がんロコモドクター登録医の増員を目的に応募を促進

4 外保連関係の報告

亀山先生より報告

1) 令和4年度診療報酬改定関連

点数の詳細については直近の会報77号内の平泉先生のご寄稿を参照

①通則14（複数手術に係る費用の特例）の追加術式

1. K031 四肢・軀幹部悪性腫瘍手術+K082 人工関節置換術 1肩、股、膝
2. K082 人工関節置換術 1肩、股、膝（股に限る。）+K054 骨切り術 1肩甲骨、上腕、大腿（大腿に限る。）

②大腿骨近位部骨折に対する早期手術（骨折観血的手術（K046 1）、人工骨頭挿入術（K081 1））の加算および2次性大腿骨近位部骨折予防継続管理料について

・75歳以上の大腿骨近位部骨折に対し、**骨折発生後48時間以内**に手術を行ったものに対する骨折観血的手術、および人工骨頭挿入術に対する**4000点**の加算

- ・一定の施設基準に適合している医療機関に入院し**大腿骨近位部骨折手術**を行った患者に対し、骨粗

鬆症の計画的評価と治療を行った場合の算定 (1
(手術治療):1000点, 2(術後リハビリ):750点,
3(外来診療):500点)

→早期手術加算は2次性大腿骨近位部骨折予防
継続管理料1の算定施設限定で、実質は5000点
の加算

4/24 大腿骨近位部骨折多職種連携セミナーで「早
期手術から二次性骨折予防(FLS)まで、令和4年
度からの新たな評価」について講演(澤口毅先生,
山本智章先生)

5/16 記者懇談会(外保連主催)で内容の説明(骨
折治療学会より)

5/23 外保連実務委員会でも不合理、矛盾点について
の説明(骨折治療学会より)

→骨折発生後48時間以内とするものの不合理を
説明し、来院後48時間以内への変更を申請

→外保連より厚労省へ緊急要望項目として提出予
定

2) 令和6年度改定に向けて

- JOANR 登録データの有効活用
- 令和6年度改定要望のための要望項目アンケート
について(11/15締め切り)
新設5項目、改正8項目、材料3項目
→今回は、アンケートの中に提案実績と、追加エ
ビデンスの有無を記載する項目が追加

3) 令和4年度全国整形外科保険審査委員会議(全審 会):9/11webで開催予定

平泉先生より報告

1) 日整会

1 社保委員会 JOANR 対応ワーキンググループ会議
の報告

- JOANR データ入力時の手術所用時間(最短・最長)
について関連学会へ調査依頼
- 誤入力と思われるデータにアラーム設定

2 令和4年度全国整形外科保険審査委員会議(Web開
催)

- Q&Aの検討

3 ヒアルロン酸のスペニール販売終了の通知

4 整形外科関連学会合同会議(日程未定)の開催予
定

5 大腿骨近位部骨折に対する緊急対応加算に関して、
症例登録について問い合わせが多数

6 「抗リウマチ薬に対する在宅自己注射の要望書」

大正製薬から日整会に依頼

→7月下旬の日整会社保委員会で審議し、9月の
日整会理事会で最終決定予定

2) 外保連

1 令和6年度用要望項目アンケート依頼 期限11
月15日

2 新規試案の申請:「新術式登録用紙」を提出するこ
と

3 新規保険収載提案書(要望書)について

- 「提案実績の有無」
- 「提案当時の名称」
- 「追加のエビデンスの有無」
- 「ガイドライン等での位置づけ」
- 「薬事承認されていない医薬品・医療機器又は対
外診断用医薬品の有無」

5 内保連関係の報告

石橋先生より報告

• 第1回内保連総会(6月28日火曜日開催)の報告

審議事項は事業計画等、報告事項は抜粋し以下に説
明

• 令和4年度診療報酬改定総括

• 「未収載」171件、「既収載」270件の技術提案

• 医療技術評価-未収載171件中「要望通り反映」:
9件(5%)、「一部反映」:15件(9%)

• 医療技術評価-既収載270件中「要望通り反映」:
13件(5%)、「一部反映」:32件(12%)

• 医療技術合計441件中「要望通り反映」:22件
(5%)、「一部反映」:47件(11%)

• 診療報酬改定:2010年は40%位であったが、近年
15%~20%と厳しい状況

• 令和4度内保連全体の「基本方針」:決めて提出し
ても大半が反映されない

• 内保連の「診療領域別委員会」のうち整形外科開
連はリハビリテーション関連委員会と膠原病・リ
ウマチ性疾患関連委員会の2つ

• リハビリテーションは低血糖が2件通っただけで
殆ど通っていない

• 膠原病・リウマチ性疾患は6件提案するも「関節
液検査」のみ50点収載

• 整形外科関連で令和4年度に見送りになった要望

DXA法、BIA法による四肢骨格筋量の測定

運動器リハビリテーションの適正評価

骨代謝マーカーの測定要件の見直し

運動器の難治性慢性疼痛における集学的治療

- ・次回令和6年度に向けて、本年11月頃より先ずは項目だけ登録を推進。そのためにも会員の方々への提案を依頼、先送の重要4項目は継続して取り組む

山縣先生より報告

- ・筋量測定、運動期リハビリテーションの適正評価を継続して取り組んでいるが外保連に比べ内保連は通らない
 - ・12月に一次提案の締め切り項目だけでいいので要望したいものがあれば是非提案を
 - ・過去に骨粗鬆症に関するリエゾンカンファレンスに継続して取り組んだことが年々越しに点数化ロコモも医師だけでなく看護師・理学療法士・作業療法士などチームによる取り組みを点数化するのも一案
- 6 関東地区整形外科勤務医会 総会・第74回教育研修会

事務局より報告

- ・日時：2022年7月2日(土) 15:30～18:00
- ・会場：「AP東京八重洲通り」11F「K+Lルーム」
15:30～15:50 総会
15:50～16:00 帝國製薬企業DVD
16:00～18:00 第74回教育研修会 2演題
(講師控室：Nルーム)

演題1

座長：新関 祐美 先生(草加市立病院 整形外科部長・リハビリテーション医学科部長)

演題名：勤務医に整形外科エコーは必要か？
～わからない痛みの超音波診療～

演者：横浜市立大学医学部運動器病態学 助授
宮武 和馬 先生

必須分野：[1]整形外科基礎科学]、[9]肩甲骨・肩・肘関節症。[S]スポーツ

演題2

座長：鎌田 修博 先生(神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院 病院長)

演題名：脊椎疾患における脊髄機能や痛みの客観的評価の試み

演者：日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野 主任教授 中西 一義 先生

必須分野：[7]脊椎・脊髄疾患、[8]神経・筋疾(末

梢神経含む)、[SS] 脊椎脊髄病医

コロナ感染症拡大防止の観点からマスク着用でのご参加をお願い

懇親会の予定はない

7 共催メーカーについて

事務局より報告

- ・12月の教育研修会の共催メーカー模索中
→2022年12月(第75回)は「旭化成ファーマ株式会社」に共催いただけることになった

8 任幹事退任

事務局より報告

- ・勝又 壮一先生(神奈川リハビリテーション病院)
- ・松本 誠一先生(がん研有明病院)

9 2021年度事業報告【資料1】

事務局より報告

10 その他

- ・リフィル処方箋とPT開業権問題について泉田先生より情報提供

【審議事項】

1 2022年度事業計画案【資料2】

事務局より報告

→拍手をもって承認

2 2021年度収支決算報告【資料3】

事務局より報告

→拍手をもって承認

3 会計監査【資料4】

楠瀬浩一先生より報告

- ・通帳と収支決算書を確認し、承認した旨報告
→拍手をもって承認

4 2022年度予算案【資料5】

事務局より

→拍手をもって承認

5 次回10月の関東地区整形外科勤務医会 常任幹事会
に関して

事務局より

- ・2021年12月11日の幹事・常任幹事会において、2022年10月の常任幹事会は代議員準備の時期となるため対面形式の会として、日時：2022年10月17日(月曜日)19:00～20:00、場所：AP東京八重洲とし承認いただいた。

・今般、「日整会代議員選挙及び補欠代議員選挙規則の改正」が施行された。

(立候補の届け出)

第13条 代議員選挙又は補欠代議員選挙に立候補する者は、選挙年の前年の11月30日までに、

(現行) 候補者本人の立候補届及び所信並びに候補者の選挙区の正会員5名の推薦状を委員長に提出しなければならない。

(改正後) 候補者の選挙区の正会員5名の推薦承認を得て、自身の会員マイページから候補届及び所信を登録しなければならない。

→したがって、選挙年前年の10月の常任幹事会も集まる必要はなくなった

- ・(事務局案) 2022年10月17日の常任幹事会をWEB開催に変更
- ・上記改正が5月18日の定時社員総会で既に承認が得られていることを鎌田先生に確認
→拍手をもって承認

6 次々回関東地区整形外科勤務医会 幹事・常任幹事会、第75回教育研修会

村松先生より報告

日時：2022年12月17日(土曜日) 16:00～18:00

会場：新宿アイランドウイング11階 旭化成ファーマ(株) 医薬東京支店会議室

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目3

演題1「寛骨臼骨折関連 or Fracture Liaison Service 関連」※

演者：澤口 毅 先生(新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター 骨盤・関節再建部長)

座長：未定

演題2「半月板修復関連」※

演者：古賀 英之先生(東京医科歯科大学運動器外科学 教授)

座長：未定

※演題内容はまだ正式な演題名ではありません

7 「会場費」の徴収について

事務局より報告

- ・目的：幹事・常任幹事会の会場費等で目減りする「関東地区整形外科勤務医会」の資産確保
- ・但し、無料の施設を使用した場合「会場費」という名称[名目]の取り扱いに問題あり
- ・(事務局案) 「会場費」を「参加費」に名称変更し、教育研修会への参加に関係なく、会(常任幹事会・常任幹事・幹事会・総会を含む)への出席者全員から「参加費」として一律1,000円を徴収し、収支に報告する

→拍手をもって承認

8 印刷会社における発送先リスト」の管理について事務局より報告

- ・印刷会社に提出するリストの項目には 「施設宛：施設名・住所・氏名」、「自宅宛：自宅住所・氏名」が記載されている
- ・今まで個人情報の取り扱いの関係上、印刷後、リストを破棄していたが、これだとその都度初めから印刷をやり直さなくてはならない
- ・印刷会社でのリストの保存が許可されれば、一部プロセスを省略できる
- ・(事務局案) 「施設宛のみ」なら印刷会社がリストを保存しても構わない
→拍手をもって承認

9 新常任幹事の推薦

事務局より報告

- ・阿江 啓介先生(がん研有明病院 整形外科部長)
推薦者：松本 誠一先生(がん研有明病院 顧問)
 - ・岡崎 真人先生(荻窪病院 整形外科部長)
推薦者：亀山 真先生(東京都済生会中央病院 整形外科)
 - ・戸野塚 久紘先生(神奈川リハビリテーション病院 整形外科部長)
推薦者：伊室 貴先生(厚木市立病院 整形外科部長)
- 推薦者による紹介後に、拍手をもって承認

10 新幹事の推薦

事務局より報告

- ・推薦者なし

11 本日の総会における、議長・副議長選出

事務局より報告

- ・議長：大江 隆史先生(NIT 東日本関東病院)
- ・副議長：田尻 康人先生(都立広尾病院)

12 その他

- ・来年度(2023年)の本会の開催日程を6/17(土)に決定
(6/24 最小侵襲脊椎治療学会、7/1 骨折治療学会の開催予定)
- ・次回常任幹事会
2022年10月17日(月)(19時～)(ZOOM開催)

以上

令和4年度 関東地区整形外科

勤務医会 総会

議事録

日時：2022年7月2日（土曜日）15:30-15:50

会場：「AP東京八重洲通り」11F K+L ルーム

会員数：391名 定足1/10以上

出席者：48名、委任状 109通

入会10名、退会14名

・議長：大江 隆史先生（NTT東日本関東病院）

・副議長：田尻 康人先生（都立広尾病院）

【報告事項】

1 2021年度事業報告【資料1】

2 監事の退任

・原田 繁先生（筑波学園病院 院長）

3 常任幹事の退任

・勝又 壮一先生（神奈川リハビリテーション病院）

・亀ヶ谷 真琴先生（千葉こどもと大人の整形外科）

・関 寛之先生（筑波記念病院）

・松本 誠一先生（がん研有明病院）

・山崎 隆志先生（武蔵野赤十字病院）

4 幹事の退任

・安竹 重幸先生（神奈川苑）

5 その他

・教育研修会における共催メーカーについて

2022年12月（第75回）は「旭化成ファーマ株式会社」に共催いただけることになった

・「参加費」の導入

「会場費」を「参加費」に名称変更し、教育研修会への参加に関係なく、会（常任幹事会・常任幹事・幹事会・総会を含む）への出席者全員から「参加費」を徴収

・「印刷会社における発送先リスト」の管理について

「施設宛のみ」印刷会社がリストを保存

【決議事項】

1 2022年度事業計画案【資料2】

・賛成多数で承認

2 2021年度収支決算【資料3】

・賛成多数で承認

3 会計監査報告【資料4】

・山本 精三先生と楠瀬 浩一先生から監査報告

・賛成多数で承認

4 2022年度予算案【資料5】

・賛成多数で承認

5 新監事の承認⇒賛成多数で承認

・山本 精三先生（虎の門病院 副院長）

6 新常任幹事の承認

・賛成多数で承認

・阿江 啓介先生（がん研有明病院 整形外科部長）

・岡崎 真人先生（荻窪病院 整形外科部長）

・戸野塚 久紘先生（神奈川リハビリテーション病院 整形外科部長）

・萩原 敬一先生（善衆会病院 院長）

・原 慶宏先生（武蔵野赤十字病院 整形外科部長）

以上

【資料1】

置委員会
内保連
日整会社会保険委員会

2021 年度事業報告

2021 年6月1日～2022 年5月31日

会報発行：2回

第76号：2021年12月11日発行

第77号：2022年7月2日発行

総会：1回 2021年6月19日

幹事・常任幹事会：2回

2021年6月19日、同年12月11日

常任幹事会：2回

021年10月18日（ZOOM 審議）

022年3月14日（ZOOM 審議）

教育研修会：2回

第72回 教育研修会 2021年6月19日

【演題1】

座長：江畑 功先生

演者：稲葉 裕先生（横浜市立大学 整形外科 教授）

演題名：股関節手術の進歩

～疼痛に対するマネージメント～

【演題2】

座長：山縣 正庸先生

演者：鈴木 康裕先生（国際医療福祉大学 副学長）

演題名：新型コロナウイルスと医療の今後

第73回 教育研修会 2021年12月11日

【演題1】

座長：村松 俊樹先生

演者：圓尾 明弘先生（製鉄広畑記念病院 整形-形成
外傷センター長）

演題名：インプラント周囲感染

～CLAP でインプラントは温存できるか～

【演題2】

座長：穂積 高弘先生

演者：内尾 祐司先生（島根大学整形外科 教授）

演題名：変形性膝関節症に対する新規関節注射治療

全国整形外科保険審査委員会委員会議

2021年9月12日

日本整形外科勤務医会総会 2022年5月18日

東日本整形災害外科学会 2021年9月17・18日開催

・日本整形外科勤務医会担当パネルシンポジウム

「女性医師に選ばれる整形外科になるために」

外保連総会、実務委員会、手術委員会、検査委員会、処

【資料2】

2022 年度事業計画（案）

2022 年 6 月 1 日～2023 年 5 月 31 日

会報発行：2 回 2022 年 11 月、2023 年 6 月を予定

総会；1 回 2022 年 7 月 2 日

幹事・常任幹事会：2 回

2022 年 7 月 2 日、同年 12 月 17 日

常任幹事会：2 回 2022 年 10 月 17 日（ZOOM 審議）、

2023 年 3 月（ZOOM 審議）

教育研修会：2 回 2022 年 7 月 2 日、同年 12 月 17 日

・第 74 回 教育研修会 2022 年 7 月 2 日

【演題 1】宮武 和馬先生（横浜市立大学医学部運動器病態学 助授）

演題名：勤務医に整形外科エコーは必要か？

－わからない痛みの超音波診療－

【演題 2】中西 一義先生（日本大学医学部整形外科学系整形外科学分野 主任教授）

演題名：脊椎疾患における脊髄機能や痛みの客観的評価の試み

・第 75 回 教育研修会 2022 年 12 月 17 日

以下のお二方の先生にご講演をお願いし、内諾を得ている。

【演題 1】澤口 毅先生（新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター 骨盤・関節再建部長）

演題内容：「寛骨臼骨折関連 または Fracture Liaison Service 関連」

【演題 2】古賀 英之先生（東京医科歯科大学運動器外科学 教授）

演題内容：「半月板修復関連」

※演題内容はまだ正式な演題名ではありません

全国整形外科保険審査委員会委員会議 2022 年 9 月 11 日

日本整形外科勤務医会総会 2023 年 5 月 10 日（予定）

外保連総会、実務委員会、手術委員会、検査委員会、処置委員会

内保連

日整会社会保険委員会

【資料3】

2021年度 収支決算書

2021（令和3）年6月1日～2022（令和4）年5月31日

【収入の部】

[単位：円]

項目	予算額	決算額	増減	付記
前年度繰越金	2,557,257	2,557,257	0	
会費	600,000	596,000	▲ 4,000	会員391名中 158名納入済み
利子	30	21	▲ 9	
研修会費	100,000	96,000	▲ 4,000	
広告費	400,000	360,000	▲ 40,000	
幹事会費	100,000	0	▲ 100,000	
合計	3,757,287	3,609,278	▲ 148,009	

【支出の部】

[単位：円，予算に対して収入減：▲]

項目	予算額	決算額	増減	付記
幹事会費	350,000	0	▲ 350,000	
総会研修会費	300,000	242,620	▲ 57,380	
会報	300,000	313,552	13,552	
会員名簿	0	0	0	
日本整形外科勤務会費	300,000	318,000	18,000	
通信費	200,000	2,604	▲ 197,396	
HP運営費	200,000	183,700	▲ 16,300	
事務人件費	120,000	120,000	0	
雑費	10,000	1,234	▲ 8,766	
小計	1,780,000	1,181,710	▲ 598,290	
次年度繰越金	1,977,287	2,427,568	450,281	
合計	3,757,287	3,609,278	▲ 148,009	

(単位申請費20,000円含む)

【資料5】

2022年度 予算書（案）

【収入の部】

[単位：円]

項目	本年度予算額	前年度予算額
会費	600,000	600,000
利子	20	30
研修会費	150,000	100,000
広告費	400,000	400,000
(幹事会費)		100,000
前年度繰越金	2,427,568	2,557,257
合計	3,577,588	3,757,287

【支出の部】

[単位：円]

項目	本年度予算額	前年度予算額
(幹事会費)		350,000
会場費 (総会研修会費)	300,000	300,000
会報	300,000	300,000
日本整形外科勤務会費	300,000	300,000
通信費	100,000	200,000
HP運営費	200,000	200,000
事務人件費	120,000	120,000
雑費	10,000	10,000
小計	1,330,000	1,780,000
次年度繰越金	2,247,588	1,977,287
合計	3,577,588	3,757,287



ARで体験

スマートフォンで
スキャンしてください



日本初

スクリュー先端に横穴を追加することで
従来の手技に骨セメント補強の選択肢を追加します

REDEFINE AND CONTROL
with EXPEDIUM VERSE® Fenestrated Screw

引抜強度 140.4% 向上*

*骨セメント補強なしのスクリューと比較した場合のゆるみ発生後の引抜強度。*本テストデータは DePuy Synthes Spine にて得られています。

<https://dps.jkkpro.jp/>

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 デピューシンセス事業本部 スパインビジネスユニット
〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号
販売名：Expedium Verse Fenestrated Screw システム・承認番号：30200EDX009/S000
販売名：Verticeum V+ 骨セメントキット・承認番号：20000BZ30009/S000
©J&J S.K. 2021・182349-210706



令和4年度関東地区整形外科 勤務医会 常任幹事会 議事録

日時：2022年10月17日(月曜日) 19:00～20:00

方法：WEB (Zoom) 開催

参加常任幹事

阿江 啓介、浅野 聡、新井 嘉容、石橋 英明、
泉田 良一、伊室 貴、岩瀬 嘉志、岩部 昌平、
上田 誠司、浦部 忠久、江畑 功、大江 隆史、
大野 隆一、岡崎 真人、桂川 陽三、
鎌田 修博、亀山 真、荻田 達郎、川井 章、
河内 敏行、河村 直洋、河野 亨、楠瀬 浩一、
五嶋 孝博、坂根 正孝、佐々木 孝、
篠崎 哲也、清水 健太郎、進藤 重雄、
田尻 康人、土屋 正光、寺内 正紀、
戸野塚 久紘、富田 善雅、中川 照彦、
新関 祐美、萩原 敬一、原 慶宏、原田 繁、
平泉 裕、平野 篤、穂積 高弘、眞塩 清、
松原 正明、三上 容司、三原 久範、
村松 俊樹、森岡 秀夫、山縣 正庸、
山本 精三、吉田 英彰

(51名：敬称略、五十音順)

【報告事項】

1 理事会報告

江畑先生より報告

- ・基礎学会・骨軟部腫瘍学会のシンポやパネルでの教育
研修単位は6単位まで認めることに
- ・2024年以降の基礎および骨軟部腫瘍学会はハイブリッド
開催に現地開催を主体とし、オンデマンド配信を併
用する 赤字になった場合には基金からの補填を行う
- ・日整会基幹システム再構築および情報システム更新に
かかる契約手続きをProposal方式で行うことに決定
- ・第95回学術総会の有料参加者が12,369名、研修講
演申し込みが104,801件であった。黒字となる見込み
- ・リハやリウマチなど関連学会からの日整会単位申請が
多いが、整形外科と関連性が低いものが多い。演題を
関連のあるものに限定していただくように文書で要請
する。
- ・役員・代議員選挙におけるWebでの推薦承認が可能と
なり、書類での押印が不要に

- ・日整会100年プロジェクトにおけるキャッチコピーを決
定
 - ・第55回骨軟部腫瘍学会の有料参加者が1192名
(現地324名)、コロナ第7波の割には多かった
第56回からは演題申請時は新倫理基準で
 - ・コロナの影響で途絶えていた海外の各学会とのフェロ
ーシップ交流が順次再開に
 - ・日整会誌の完全廃止のため研修施設基準(図書館に常
備)を見直し
- ### 2 ホームページ・会報
- 伊室先生より報告
- ・HPを一部訂正
 - ・会報78号の発行準備中
- ### 3 ロコモ チャレンジ！推進協議会の活動報告
- 大江先生より報告
- ・協議会の規則を改定し、フレイル・ロコモ対策事業を協
議会と企業の合同で行えるようにした。
 - ・上記のテストケースとして、長崎県佐世保市で、協議
会、タクシー会社、観光会社の3者で移動の価値を高
める事を目指す事業を10月15日より開始した。
 - ・さらに、ロコモ年齢を人間ドックで利用しやすくする仕組
みを、協議会と人間ドック学会で協議中である。
- ### 4 外保連関係：亀山先生/平泉先生
- 亀山先生より報告
- #### 1) 社保委員会報告
- ・全審会の報告(2022/9/11開催)：昨年同様web開催
 - ・外保連関連
臨時外保連手術委員会の報告(2022/10/12開催)
- #### 1. 医療技術評価分科会は、令和4年度改定で採択し ているガイドラインのあった要望案件、及びレジ ストリの登録を要件として保険適用された案件 を再評価する目的で、関係学会へ報告を求めるこ ととした。
- #### 2. 医療技術の体系的な分類の検討
- 厚労省行政推進調査事業でKコードとSTEM7につ
いて、DPCの麻酔時間に着目した検証が一部の術
式で行われた。整形外科では、Kコードの術式分
類に複数の部位が網羅されている事が多く、診療
報酬算定における整合性の問題が指摘されてい
る。これを踏まえ、外保連より合同プロジェクト
チームを立ち上げる。
目的：Kコードを臓器、部位別のコード体系へ変
換する

方法：整形外科領域を中心に1つのKコードで複数のSTEM7が分類される術式について、**麻酔時間の分布評価**を行い、順次検証対象を広げ、関連学会のデータベースがあれば、これを補完的に利用する。

- ・日本整形外科学会合同会議の報告(2022/10/15開催)
 - 1) 19学会の代表が参加し、前述の合同プロジェクトを担当する整形外科領域の学会として、**日本整形外科学会**、**日本脊椎椎髄病学会**、**日本手外科学会**、**日本人工関節学会**、**日本骨折治療学会**が決定
 - 2) 令和6年度要望案件の提示（整形外科関連学会より）
 - ・外保連試案における主学会の変更（勤務医会は神経再生誘導術を担当）
 - ・手術試案に掲載の医療材料見直しの依頼
 - ・令和6年度要望に関する各学会間の情報伝達
 - 3) 令和6年度改定の勤務医会からの要望予定案件
勤務医会からの改正要望として以下を予定
 - ・**K047 3 超音波骨折治療法の適応術式に人工骨頭挿入術（肩）の追加**
 - ・**ガングリオン穿刺術（J116-3）ガングリオン圧碎（J116-4）に（片側）の注釈をつけての算定**
 - ・「放射線被ばく下操作が必要な手術に対しての加算」は今回、要望を見送りとした。
 - ・要望アンケートの締切りは11月15日
→今回の改正要望では、追加エビデンス、ガイドライン、医薬品・医療機器の薬事承認の有無の記載が必要

平泉先生より報告

外保連関連報告

- ・JOANRにおける手術時間の上限値・下限値に関する調査において手術時間の誤入力を防ぎ調査精度を上げるため、手術時間の明らかな外れ値が入力された場合にアラートを出すための上限値・下限値の設定を専門領域8学会に依頼した。
- ・整形外科関連学会合同会議(2022/10/15開催)
令和6年度診療報酬改定に向けて、
 - 1) 外保連関連の要望項目の調整
 - 2) 外保連試案の主学会変更
 - 3) 整形外科領域のKコードを部位別に見直すプロジェクト、等について、整形外科関連19学会の代表者と協議した。

5 内保連関係

石橋先生・山縣先生より報告

1) 令和6年度診療報酬改定スケジュール(暫定)

- ・令和4年12月中旬：第一次提案書提出期限（提出する項目のみ。学会内で暫定優先順位を決定する。）
- ・令和5年2月中旬：診療領域別委員会検討締め切り（重複提案の調整、共同提案の調整）
- ・令和5年3月初旬：最終提案書決定及び通知
- ・令和5年4月初旬：最終提案書提出締め切り
- ・令和5年4月初旬～末：内保連ヒアリング
- ・令和5年5月：最終提案書厚労省提出
- ・令和5年7月：厚労省ヒアリング

2) 令和4年度改訂で見送りになった整形外科関連の提案

- ・DXA法・BIA法による四肢骨格筋量の測定
- ・運動器リハビリテーションの適正評価
- ・骨代謝マーカーの測定要件の見直し
- ・運動器の難治性慢性疼痛における集学的治療（参考）上記以外の案
- ・ロコモ度テストを用いた運動器機能評価
- ・重症骨粗鬆症に対する栄養指導
- ・入院椎体骨折に対する二次性骨折予防継続管理料ほかに提案がありましたら、よろしくお願ひいたします。

3) 令和4年11月7日：今年度第2回内保連総会

6 関東地区整形外科勤務医会・第75回教育研修会

村松先生より報告

- ・日時：2022年12月17日(土曜日) 16:00～18:00
- ・会場：旭化成ファーマ株式会社

医薬東京支店会議室

〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目3番1号
新宿アイランドウイング11階

演題1

演者：古賀 英之先生（東京医科歯科大学運動器外科学 教授）

演題名：「半月板損傷に対する最新の治療戦略」

座長：→審議事項1

必須単位：[2]外傷性疾患、[12]膝・足関節・足疾患、[S] スポーツ

演題2

演者：澤口 毅 先生（新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター 骨盤・関節再建部長）

演題名：「寛骨臼骨折の治療—高齢者を含めて」

座長：→審議事項1

必須分野：[2]外傷性疾患、[11]骨盤・股関節疾患、[Re]リハビリテーション

・コロナ感染症拡大防止の観点からマスク着用での
ご参加をお願い

・懇親会の予定はない

7 日整会代議員の定数に関して

鎌田先生より報告

・2023年度日整会関東地区代議員は会員増に伴い1名
増員の予定

・教員とJCOA、勤務医会の3者で調整の結果、増員は勤
務医会に決定(確定は11月1日のため、今日現在で
は、見込みとして報告)

8 その他

(追加報告事項なし)

【審議事項】

1 関東地区整形外科勤務医会(第75回教育研修会)の座 長

事務局より報告

・演題1

座長：萩原 敬一先生(善衆会病院 院長)

・演題2

座長：泉田 良一先生(江戸川病院 慶友人工関節
センター長)

→全会一致で承認

2 関東地区整形外科勤務医会(第76回教育研修会)の

日程ならびに演者の選定に関して

村松先生より報告

・日程：2023年6月17日(土) 16:00~18:00

・会場：A P 東京八重洲通り

・演者候補と演題名：

演題1

演者：田島 康介先生(東京女子医科大学足立医療セ
ンター整形外科 准教授)

演題名：外傷関係(手外科を含む)

演題2

演者：坂本 優子先生(順天堂大学医学部付属練馬病
院整形外科 准教授)

演題名：小児整形外科(小児の下肢アライメント異常あ
または小児やAYA世代の骨脆弱性を示す疾患)

・講演会終了後の情報交換会：未定

→全会一致で承認

3 江畑先生の会長退任(2023年6月1日付)に伴う新会 長の選出

候補者：大江 隆史先生(NIT 東日本関東病院)

推薦者：江畑 功先生(現会長)(横須賀共済病院)

・江畑先生よりご説明

・全会一致で承認

・大江先生よりご挨拶

4 日整会代議員および補欠代議員、日整会理事立候補 者・監事立候補者の登録(事務局案)

(敬称略)

・選挙年の前年の11月30日までに、自身の会員マイペ
ージから候補届及び所信を登録

・所信には「関東地区整形外科勤務医会の推薦を受け
て」と一言入れていただくことを要請

【日整会代議員】

(日整会正会員5名の推薦、名誉会員は不可)

2022年度現在(13名)→2023年度(14名)

1) 日本勤務医会会長

鎌田 修博 → 田尻 康人

伊勢原協同病院 東京都立広尾病院

2) 日本勤務医会事務局

田尻 康人 → 吉田 英彰

東京都立広尾病院 公立福生病院

3) 関東勤務医会会長

江畑 功 → 大江 隆史

横須賀共済病院 NIT 東日本関東病院

4) 関東勤務医会広報

伊室 貴 → 伊室 貴

厚木市立病院 厚木市立病院

5) 関東勤務医会研修

村松 俊樹 → 村松 俊樹

筑波学園病院 筑波学園病院

6) 関東勤務医会社保

→ 亀山 真

済生会中央病院

(増員：鎌田先生等から推薦)

7) 関東勤務医会女性枠

新関 祐美 → 新関 祐美

草加市立病院 草加市立病院

8) 関東勤務医会事務局 埼玉県代表

新井 嘉容 → 新井 嘉容

済生会川口総合病院 済生会川口総合病院

9) 東京都代表

松原 正明 → 松原 正明
日産厚生会玉川病院 日産厚生会玉川病院

10) 神奈川県代表

三原 久範 → 三原 久範
横浜南共済病院 横浜南共済病院

11) 千葉県代表

原田 義忠 → 原田 義忠
済生会習志野病院 済生会習志野病院

12) 茨城県代表

河内 敏行 → 河内 敏行
土浦協同病院 土浦協同病院

13) 栃木県代表

岩部 昌平 → 岩部 昌平
済生会宇都宮病院 済生会宇都宮病院

14) 群馬県代表

寺内 正紀 → 萩原 敬一
JCHO 群馬中央病院 善衆会病院

【日整会補欠代議員】

(日整会正会員 5名の推薦、名誉会員は不可)
2022年度現在 (1名) → 2023年度 (1名)

関東勤務医会

穂積 高弘 → 穂積 高弘
都立駒込病院 都立駒込病院

【日整会理事】

(日整会代議員 5名の推薦)

1) 日本勤務医会会長

鎌田 修博 → 田尻 康人
伊勢原協同病院 東京都立広尾病院

2) 関東勤務医会会長

江畑 功 → 大江 隆史
横須賀共済病院 NTT 東日本関東病院

→ 全会一致で承認

5 新常任幹事の推薦

事務局より報告

- ・東川 晶郎先生 (関東労災病院)
推薦者: 田尻 康人先生 (東京都立広尾病院)
- ・望月 智之先生 (東京北医療センター)
推薦者: 松原 正明先生 (日産厚生会玉川病院)

→ 全会一致で承認

6 新幹事の推薦

なし

7 その他

事務局より報告

- ・本日の資料を会議後メールリストにて配信
- ・次回幹事・常任幹事会

2022年12月17日(土)(14:30~15:30)

場所: 旭化成ファーマ株式会社

医薬東京支店会議室

〒160-0023

東京都新宿区西新宿六丁目3番1号

新宿アイランドウイング11階

- ・次々回常任幹事会

2023年3月13日(月)(19時~)WEB(ZOOM)開催

以上

~~~~~

## 事務局から

コロナ禍第7波がようやく終息したかと思えば、長引くウクライナとロシアの戦争に端を発した食料やエネルギー不足。約40年ぶりの円安、原材料費の高騰による値上げラッシュと心の休まる時がない今日この頃です。

そして、今冬は夏に続いての節電協力依頼があり、みなさま方の病院でもご苦労されていると思います。皮肉なことに診療報酬は定額ですが、医療材料、電気・ガス・水道などのライフラインの値上げ、病院の経営維持より賃金のアップは見通しが暗そうであります。また、「働き方改革」の波もヒシヒシと近寄ってきています。

まだまだ、長いトンネルは続きそうですが、来年が少しでもいい年となることを祈るのみです。

(文責: 伊室 貴)

### 事務局からのお願い

勤務先や住所に変更が発生した際には、事務局へのご連絡をお願いいたします。

関東勤務医会では、正確な名簿やホームページの作成および維持のためにも、みなさまのご協力をお願いいたします。

お知らせ

令和4年度関東地区整形外科勤務医会  
第75回 日整会認定教育研修会のご案内

関東地区整形外科勤務医会では、下記のごとく幹事会および教育研修会を開催いたします。専門医以外の先生方もお誘いの上、ご参加下さい。

コロナ感染症拡大予防の観点から、マスクの着用や手指の消毒にお努め下さいますようお願いいたします

記

日 時：令和4年12月17日（土曜日） 開始時間は下記をご参照下さい

会 場：新宿アイランドウイング11階 旭化成ファーマ（株）医薬東京支店会議室

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目3

（会場が通常と異なることにご注意ください）

幹事・常任幹事会：14:30～15:30

【教育情報提供】 15:50～16:00 製品情報

教育研修会：16:00～18:00

【演題Ⅰ】

座長：江戸川病院 慶友人工関節センター長 泉田 良一先生

演題名：「半月板損傷に対する最新の治療戦略」

必須単位：[2]外傷性疾患、[12]膝・足関節・足疾患、[S] スポーツ

演者：東京医科歯科大学運動器外科学 教授

古賀 英之 先生

【演題Ⅱ】

座長：善衆会病院 院長 萩原 敬一先生

演題名：「寛骨臼骨折の治療－高齢者を含めて」

必須単位：[2]外傷性疾患、[11]骨盤・股関節疾患、[Re]リハビリテーション

演者：新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター 骨盤・関節再建部長

澤口 毅 先生

会場費：¥1000

受講料：1題 ¥1000（単位取得者のみ）

懇親会：今回は、コロナ感染拡大予防の観点から、講演会終了後の懇親会は行いません

参加事前申込先：新井 嘉容 済生会川口総合病院 整形外科

〒332-8558 埼玉県川口市西川口5-11-5

TEL 048-253-1551

共 催：関東地区整形外科勤務医会  
旭化成ファーマ株式会社



## 関東地区整形外科勤務医会 入会申込書

令和 年 月 日

フリガナ \_\_\_\_\_

御氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 昭和・平成 年 月 日

現住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

勤務先名称

勤務先住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

役職名 \_\_\_\_\_

出身大学 \_\_\_\_\_

卒業年次 昭和・平成 年

出身教室 \_\_\_\_\_

入会申し込み送り先

〒332-8558 埼玉県川口市西川口 5-11-5

埼玉県済生会川口総合病院 整形外科

関東地区整形外科勤務医会事務局代表 新井 嘉容

TEL 048-253-1551

FAX 048-256-5703

E-Mail [kanto.orth@gmail.com](mailto:kanto.orth@gmail.com)

# Gamma3 Hip fracture systems

## ガンマ3 ヒップフラクチャーシステム

ガンマ3 トロキャンテリックネイル  
ガンマ3 ロングネイル R1.5  
ガンマ3 U-ラグスクリュー



### U-ラグスクリュー

高い回旋抵抗力和骨把持力

### ネイル形状

日本人の大腿骨形状に合わせて長さを170mm、近位径を15.5mmに設定

### Distal Targeting System

高精度かつ操作性に優れたデバイス

医療機器承認番号 販売名  
21500BZY00261000 ガンマ3 ロッキングネイルシステム  
22400BZX00049000 ガンマ3 U-ラグスクリュー  
21300BZY00378000 T2 ロッキングネイルシステム

製造販売業者  
**日本ストライカー株式会社**  
112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー  
P 03 6894 0000  
www.stryker.com/jp  
医療従事者向けサイト: Stryker medical professional site  
www.stryker.co.jp/mp2/

※本製品に関するお問い合わせは弊社営業までお願い致します。

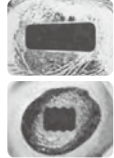
## HIPFORTRESS-ND

HIPFORTRESS-ND システムは、15年以上の歴史をもち、機能的評価、X線評価において、短期・中長期で素晴らしい臨床成績を収めているフル HA コーティングが施されたテーパー形状の人工股関節です。セルフロック原理に基づいたテーパードesignにより、埋植が容易で術後早期の回旋や沈みに対する安定性が高く、ハイグレードチタンプラズマスプレーコーティングと HA コーティングのダブルコーティングにより、骨伝導性に優れ、初期固定性の向上が期待されます。このような特長により、無菌性ルースニングによるリビジョン率が大幅に低いデザインとなっています。

### 保証された固定力



### 埋植されたステムの周囲



10年でのサイバिलレイト99%  
埋植5年後以降のリビジョンは無い

チタンと HA のダブルコーティング



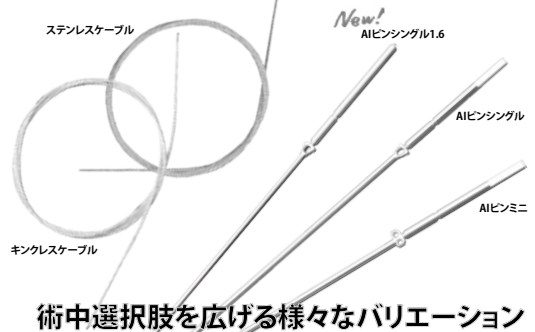
販売名: HIPFORTRESS-ND セメントレスシステム 医療機器承認番号: 22400BZX00478000  
販売名: HIPFORTRESS-ND セメントシステム 医療機器承認番号: 22400BZX00466000

## AI-Wiring System

### AI-ワイヤリングシステム

AI-ワイヤリングシステムは、柔軟で高い引っ張り強度を持つケーブルとスリーブボックスを一体化することで優れた固定性を得ることができ、幅広い適応性をもつ骨端部固定システムです。

- ケーブルとスリーブボックスを圧着することで得られる優れた固定性
- 軟部組織の刺激の低減に貢献するロープロファイルインプラント形状
- 簡便で確実な操作性をもたらす専用インストゥルメント



術中選択肢を広げる様々なバリエーション



株式会社 **AIMedic MMT**  
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川インセンテラス  
URL: <http://www.aimedicmt.co.jp/>

AI-ワイヤリングシステム セロ 医療機器承認番号: 22800BZX00201000  
AI-ワイヤリングシステム 医療機器承認番号: 22800BZX00209000  
ステンレスケーブル (直線品) 医療機器承認番号: 21600BZX00511000  
キンクレスケーブル 医療機器承認番号: 22800BZX00200000



**TEIJIN**

Human Chemistry, Human Solutions

**Saccura**  
Spinal System

より幅広い症例で使用できるように  
新たにフックとオフセットフックが追加されました。  
これからも日本人に適した製品を提供していきます。

**帝人ナカシマメディカル株式会社**

〒709-0625 岡山市東区上道北方688-1  
TEL. 086-279-6278 FAX. 086-279-9510

販売名:Saccuraスパイナルシステム(滅菌品)  
医療機器製造販売承認番号:30100BZX00100000

**KYOCERA**

**Aquala.**

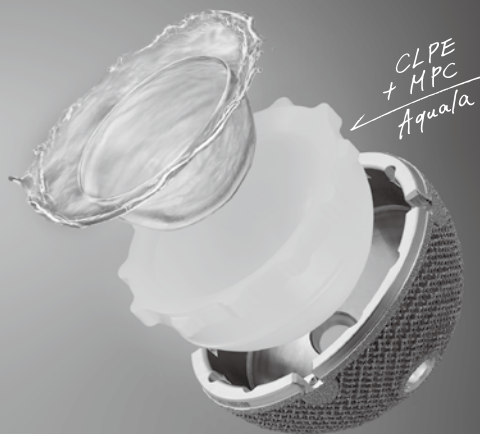
見えない革新。

ポリエチレンの特性はそのままに、摺動面を低摩擦化した技術。

それは、人工股関節における「見えない革新。」

日本発、人工関節の未来を変える“革新”を目指して。

[www.aquala.jp](http://www.aquala.jp)



J-Taper システム 【医療機器承認番号：22300BZX00472000】  
SGRM TT シェル 【医療機器承認番号：22500BZX00323000】  
Aquala ファイバー 【医療機器承認番号：22300BZX00234000】

**京セラ株式会社 メディカル事業部**

<http://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/index.html>

本 社 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地 〒612-8501 Tel.075-778-1980  
東京事業所 東京都品川区東品川13丁目32-42 1・Sビル 〒140-8810 Tel.03-5782-7006

札幌営業所 Tel.011-280-6020  
東北営業所 Tel.022-216-5176  
大宮第2営業所 Tel.048-640-7779  
名古屋営業所 Tel.052-930-1481

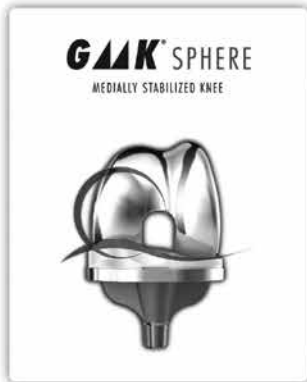
大阪営業所 Tel.06-6350-1017  
岡山営業所 Tel.086-803-3620  
広島営業所 Tel.082-568-8538  
九州営業所 Tel.092-452-8140

© 2017 KYOCERA Corporation



**Medacta International**はスイスに本社を置く、整形及び脳外科インプラントの開発・製造・販売を行っているグローバルカンパニーです。Medactaは**患者の生活の質を高める**ことをビジョンとして掲げております。

イノベーション、教育訓練の場を提供します。



製造販売業 [許可番号:13B1X10060]  
**メダクタジャパン株式会社**  
 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-5 麹町中田ビル  
 TEL 03-6272-8797 FAX 03-6272-8798



承認番号:226008ZX00321000  
 販売名:G M K S P H E R E 人工関節システム  
 承認番号:226008ZX00227000  
 販売名:G M K セメントッド人工関節システム

承認番号:224008ZX00470000  
 販売名:M.I.S.T. スパイナルシステム  
 承認番号:230008ZX00210000  
 販売名:MEDACTA 人工関節システム



承認番号:228008ZX00254000  
 販売名:MySpine PSガイド  
 届出番号:13B1X10060H01001  
 販売名:AMIS モバイルレッグポジショナー

承認番号:230008ZX00267000  
 販売名:MEDACTA 人工関節システム リバーstype



MEDACTA.JP

© 2020 Medacta International SA. All rights reserved.  
 rev. KANTO2020

かけがえのない命の手助け…



『人と医療』のパートナー  
**サンメディックス株式会社**

本 社 〒104-6136  
 東京都中央区晴海1-8-11 晴海トリトンスクエア棟36階  
 TEL 03-5144-0855(代) FAX 03-5144-0850

- |                                    |           |                          |                     |                  |
|------------------------------------|-----------|--------------------------|---------------------|------------------|
| <input type="checkbox"/> 東京第一支店    | 〒179-0075 | 東京都練馬区高松6-35-15          | TEL:03-5923-6235(代) | FAX:03-5393-3057 |
| <input type="checkbox"/> 東京第二支店    | 〒130-0014 | 東京都墨田区亀沢4-17-12          | TEL:03-5619-4551(代) | FAX:03-6859-0016 |
| <input type="checkbox"/> 東京第三支店    | 〒168-0063 | 東京都杉並区和泉1-22-19          | TEL:03-6680-0460(代) | FAX:03-6680-0538 |
| <input type="checkbox"/> 多摩支店      | 〒187-0004 | 東京都小平市天神町1-9-27          | TEL:042-348-5011(代) | FAX:042-348-5015 |
| <input type="checkbox"/> 千葉支店      | 〒260-0032 | 千葉県千葉市中央区登戸1-26-1        | TEL:043-244-6322(代) | FAX:043-244-6321 |
| <input type="checkbox"/> 川崎支店      | 〒216-0005 | 神奈川県川崎市宮前区土橋1-21-5       | TEL:044-870-6377(代) | FAX:044-866-3813 |
| <input type="checkbox"/> 横浜支店      | 〒240-0005 | 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134       | TEL:045-348-7260(代) | FAX:045-348-7261 |
| <input type="checkbox"/> 相模原支店     | 〒252-0334 | 神奈川県相模原市南区若松1-1-3        | TEL:042-767-3771(代) | FAX:042-767-3773 |
| <input type="checkbox"/> 厚木支店      | 〒243-0016 | 神奈川県厚木市市田村町11-20         | TEL:046-296-2822(代) | FAX:046-222-1563 |
| <input type="checkbox"/> 宇都宮支店     | 〒320-0074 | 栃木県宇都宮市細谷町388-1          | TEL:028-616-1580(代) | FAX:028-623-7350 |
| <input type="checkbox"/> とちぎ支店     | 〒329-4404 | 栃木県栃木市大平町富田石川5100番3      | TEL:0282-45-3701(代) | FAX:0282-44-0891 |
| <input type="checkbox"/> 首都圏物流センター | 〒144-0042 | 東京都大田区羽田旭町11-1 羽田クロ/ゲート内 | TEL:03-5735-7111(代) | FAX:03-3743-8811 |

- |                                |                 |                                 |                 |                                 |                 |
|--------------------------------|-----------------|---------------------------------|-----------------|---------------------------------|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 水戸営業所 | 029-305-6125(代) | <input type="checkbox"/> 埼玉営業所  | 048-640-6621(代) | <input type="checkbox"/> 長野営業所  | 026-229-8030(代) |
| <input type="checkbox"/> 筑波営業所 | 029-850-5185(代) | <input type="checkbox"/> 埼玉西営業所 | 0493-21-7310(代) | <input type="checkbox"/> 松本営業所  | 0263-24-1125(代) |
| <input type="checkbox"/> 前橋営業所 | 027-280-4433(代) | <input type="checkbox"/> 山梨出張所  | 055-280-8015(代) | <input type="checkbox"/> 名古屋営業所 | 052-218-2735(代) |

URL : <https://www.sunmedix.co.jp>



いのちの  
数だけ、  
アンサーを。



旭化成ファーマ株式会社

旭化成ファーマの医療関係者向けサイト  
<https://akp-pharma-digital.com>

PharmaDIGITAL

